

GRIPS2012

政策分析のためのミクロ経済学 I (ECO1030J)

定期試験 (時間 : 90 分)

問 1, 【需要曲線と供給曲線】

以下の問に答えなさい。

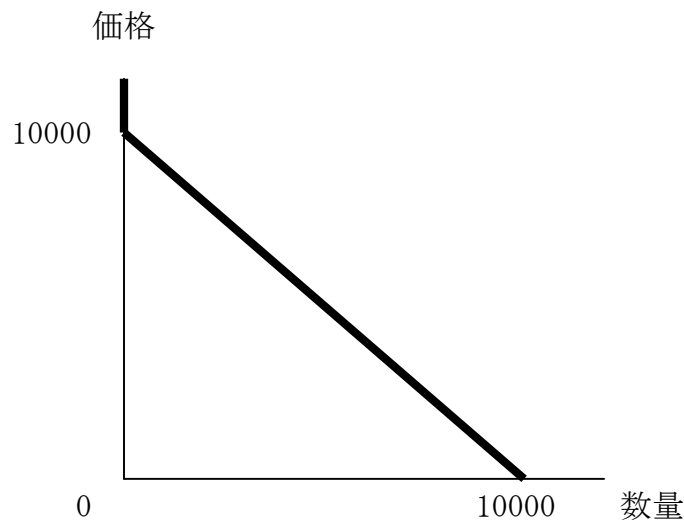


図 1

(1) ある財・サービスに対する需要曲線を考えるとき、図 1 にあるように、通常は右下がりの曲線として描かれています。なぜ右下がりなのでしょう。理由を説明しなさい。

(2) 図 1 では、価格がゼロのところでも需要量が 10000 という有限の値になっています。無料ならば、消費者はとて多くの量を欲しがらざるはずなのに、なぜ無限ではなく有限の値となっているのでしょうか。その理由を、具体的な財・サービスを例として挙げて説明しなさい。

(3) 完全競争市場の分析のときには需要曲線と供給曲線が登場しますが、生産者側が独占の場合には、需要曲線と限界費用曲線を用いた考察を行います。なぜ供給曲線ではなく限界費用曲線を用いるのでしょうか。説明しなさい。

問2, 【消費者への補助金】

(1) ある財・サービスの消費者に対して、一つあたり 1000 円の補助金を政府が新たに支給することにしました。このとき需要と供給の図はどのように変化するでしょうか。図を用いて説明しなさい。

(2) 均衡において、政府が支払う補助金の総額と総余剰の増加分をそれぞれ図に記入しなさい。

(3) 均衡において、補助金の総額のほうが余剰の増加よりも大きいのはなぜでしょうか。その差はどこに消えたのでしょうか。説明しなさい。

問3, 【ビールの消費量規制】

国民の健康を考えた政府が、2013 年度より「一人が飲んでよいビールの量は、一日 x リットルまでに限る」という規制することになったとしましょう。ここでは話を分かりやすくするために、ビールという財の取引は、完全競争市場の条件を満たしているものとします。このような規制により、均衡点はどのように変化するでしょうか。ただし x は 0 よりも大きな数です。

ヒント：正確に回答するためには、 x の大きさに応じた場合分けが必要です。

問4, 【コンサートホールの入場料】

あなたはコンサート企画会社で働いていて, ある海外バンドの来日公演の担当を任せられました。このイベントは1000席あるコンサートホールで一日だけ実施されます。あなたは担当者として, そのチケット代金をいくらに設定すれば収入が最大になるかを検討する必要があります。

話を簡単にするために, 会場の1000席は, どこも同じ見えやすさと聴こえやすさで, 違いはないものとします。これは当日になってくじ引きで席が決まると考えてもかまいません。また価格差別はできないものとします。

このライブに対する需要関数は ($p \leq a$ の範囲では) $q = a - p$ という形であることはマーケティング調査により既に分かっているとします。ここで q は数量, p は価格, そして a は0より大きい数であるとします。

収入を最大にするチケット代金はいくらでしょうか。答えなさい。

ヒント: この問題についても場合分けをした検討が必要です。